



# 政務活動費交付請求書

令和 6年 7月 2日

四日市市長

会 派 名 公明党

代表者氏名 荒木 美幸

四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づ

き、令和 6年 6月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請 求 額 46,277 円

2. 政務活動費の対象となる経費

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	11,140	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	3,608	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	31,529	
合 計	46,277	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。



経 理 責 任 者  
荒木

# 内 訳 明 細

6月分 No. 1

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費	11,140	6/15 New Education Expo2024 大阪会場
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	3,608	「選択的夫婦別姓」 748円 「教育変革の時代の羅針盤」 2,860円
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	1,479	ノート費
合 計	16,227 /	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

( 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	中川 雅晶							
用務先	大阪市							
実施日	令和6年6月15日 (土)							
目 的	セミナー出席							
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
6/15	近鉄 四日市 ~ 難波	152.8 KM	近鉄	2,430 円	円	1,640 円	1 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 泊 (14,900 円/泊)
	難波 ~ 近鉄 四日市	152.8 KM	近鉄	2,430 円	円	1,640 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				4,860 × 1 4,860 円	× 0 円	3,280 × 1 3,280 円	3,000 × 1 3,000 円	0 × 1 0 円
合 計				11,140				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 6月 16日

実施日時	令和 6年 6月 15日（土） 10時00分 ～ 17時30分
参加者氏名	中川雅晶
用務先	大阪府中央区 大阪マーチャンダイズ・マート
対応者	
目的・内容	<p><b>NEW EDUCATION EXPO 2024</b></p> <p>「教育の情報化の現状と課題」 東京学芸大学教職大学院 教授 堀田龍也氏</p> <p>「AI時代到来！生徒と考える今必要な情報モラル・リテラシー」 兵庫県立大学 環境人間学部 教授 竹内和雄氏</p> <p>「教育委員会が変わる・学校が変わる・教師が変わる」 信州大学 教育学部 教授 佐藤和紀氏 栃木県壬生町立壬生東小学校 稲木健太郎氏 沖縄県庁 指導主事 大城智紀氏 文科省 GIGA DX推進チーム 平井奉子氏</p>

成果・所感	別紙添付
-------	------

資料別添付

## 所感・成果

四日市市議会 公明党

中川雅晶

### 「教育の情報化の現状と課題」

公立学校年齢別教員数を見ると 40 代が少なく、いわゆるミドルリーダーが不足してしわ寄せ過多である。人事戦略として過重な採用も困難である。そもそも、全職種において人材不足である。つまり、効率の良い仕事を前提としており、かつ多様性や多国籍なども前提とする社会である。

また、ビッグマック指数で象徴されるとおり日本はもう豊かな国ではない。安定した国のような気はしているが、辛い状況なのが現状である。前例踏襲主義では行き詰っている局面なのが今の日本である。学校教育もしかりである。横並びシステムに馴染めない子どもが増加し不登校児童生徒の増加につながっている。横並びシステムから改革が学校や自治体に求められている。しかも正解のない時代であり、各々の持ち場で問題解決へのマインドが必要になっている。同じペースで画一化した学びは無理がある。学びの多様化学校が設置されているが、その他の学校は一様化学校であることはいかがなものか。

資質能力の 3 つの柱がある。1 つは、学んだことを人や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など。2 つめは、実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能。3 つめは、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力である。

PISA2022 国際比較で、学力は低くはないが、リテラシー能力・自律学習を行う自信・自己調整学習（自分で学び、自分で振り返り、自分を向上させる）能力が低い結果が出ている。

予測不能の時代かつ正解のない時代にあって、教員からしか情報を得られなかった時代の教育や学びと根本的に変化している。今はネットから瞬時に情報を得られる時代の教え方又は学び方は大きな変革をしていかなければならない。

これからの社会で生きていく力をつけていくため、教育のあり方が問われている。GIGA スクールで ICT 活用が進展しているが、デジタル一辺倒というのではない。紙かデジタルかは、子どもが決めることである。教科書を読み取る力やネットであふれる情報へのリテラシー力が求められる。教科書の学習課題と各児童生徒がどのように学び、考え、答えの道筋を見出す目当てが多様である。「説明する」という学習活動や学ぶ意味を自覚できる様な組み立て、自分たちの言葉でまとめていく。他者を参照し

ながら学ぶ、一人で考える時間を要したうえで、学んでいく過程を共有する等のアクティブラーニングと ICT 活用を相関していくと考えられる。

文科省はリーディング DX スクールを推進している。セカンド GIGA のステージに入る。学校等のネットワーク環境をさらに改善する必要がある。デジタル教科書を前提とした環境整備が求められる。

ICT 活用によるデータ分析の精度が求められる。アクセスログ分析や理解度の可視化などが求められる。また、個別最適な学習と協働的学習の習熟度を高めるため、公開研究などで学校や教員活用スキルを高める。災害時にチャット活用の有効性も考えられる。そのため、日常からチャット機能を楽しんでおく必要もある。

また、授業参観や教員の指導等へデジタル活用や校務 DX 等の更なる推進も求められる。

### 「AI 時代到来！生徒と考える今必要な情報モラル・リテラシー」

政府主導でアナログ社会からデジタル社会へ舵を切ったことが、子どもたちの生活にも大きな変化をもたらしました。コロナ禍下の中、ネット利用の低年齢化、GIGA スクールなどと併せて子ども社会はネット社会に傾倒が加速しました。デジタル時代の子どもに求められる権利として、「ネットの情報に触れる権利」「ネットで被害者にならない権利」「ネットで加害者にならない権利」「意見を表明する権利」を提唱されていることは重要であると思います。また、このセッションに近畿地方の3つの高校から現役の高校生が参加し、高校生自身の声や意見や会場の大人と対話をしながら進められたことは刺激的でありました。また、講師から会場の参加者へ意向調査の投げかけや隣接参加者と意見交換がなされるなど参加型セッションであったことを報告しておきます。

高校生から親・先生・企業・自分たちへ提言がなされました。親へは、フィルタリングを外して、また話し合いで決めて。もっとギガを増やして。AI に興味を持ち、子どもの感覚の違いを埋めて、親も AI のメリット、デメリット両方知ってなどが提言されました。先生へは、スマホを朝預けなくて良いようにして。AI について、「使わせない教育」ではなく、「より良く使う教育」「共に生きる教育」を。授業で AI を扱いメリット、デメリットを教えて。校内スマホルールを生徒と話し合って。端末選定は先生が勝手に決めず、生徒の意見を聞いてほしい。授業全部を PC ではなく、紙も活用してなどが提言されました。

企業へは、カメラ機能にバリエーションを。アプリを無料に。社会の利益を一番に、誰も取り残さないように。高齢者にも ICT の恩恵を。機内モードのように学校モードを開発して。AI を活用して不正な広告を取り締まってなどが提言されました。自分たちへは、ゲームをし過ぎないようにしたい。テスト期間中など自分をコントロールし

よう。ルール、マナーを守り、誰も傷つけない行動をしたい。常に最新の情報に目を向け、AI との関係について考え続けたい。AI フェイクに騙されないリテラシーを高めよう。SNS でプライベート写真を公開しすぎなど提言されました。

### 「教育委員会が変わる・学校が変わる・教師が変わる」

県教育委員会・市教育委員会・学校そして教員へどのような連携し、支援をするかが問われていることがテーマでした。国の動向、県の動向を踏まえた理解や支援が求められる。リーディング DX スクール、学校 DX 戦略アドバイザーの責務や役割を明確にし、活用がなされているのか。研修や伴走型支援をアップデートさせながら変革していき、自走し始めた学校は OJT も充実していく。子どもの学ぶ姿から学ぶことも指摘されていました。

セカンド GIGA スクールにおいて、ネットワーク環境の改善が求められる。デジタル教科書が本格化するまでにネットワーク環境への財政的支援の検討が必要だと思いました。

クラウド活用、共同編集、チャットの活用が報告されていました。学校や子どもたちが日頃からチャットを活用していないと災害時のチャット活用は難しいと指摘されていたのが印象的でした。

NEW EDUCATION EXPO2024 の会場には各自治体教育委員会や学校等教育関係者が多数来場されていました。また、セミナーも満席状態でした。本市においても業務として参加していくことの重要性も感じたことを付記します。

注文番号 249-0692937-8310210 の領収書  
このページを印刷してご利用ください。

中川 雅晶 様

発行日: 2024年6月24日  
注文日: 2024年6月22日  
Amazon.co.jp 注文番号: 249-0692937-8310210  
ご請求額: ¥748

2024年6月22日に発送済み

注文商品  
1点 選択的夫婦別姓 これからの結婚のために考える、名前の問題 (岩波ブックレット 1093), 寺原 真希子  
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格  
¥748

コンディション 新品

お届け先住所:

中川雅晶

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

一括払い

請求先住所:

中川雅晶

クレジットカードへの請求

商品の小計	¥748
配送料・手数料	¥0
注文合計	¥748
ご請求額	¥748

Visa 2024年6月22日 ¥748

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | フライハシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

日本語

日本

ヘルプ・サポート

岩波ブックレット No.1093

# 選択的夫婦別姓

これからの結婚のために考える、名前の問題

寺原真希子  
三浦 徹也

夫婦で氏を統一しなければならない  
のは世界中で日本だけ！  
日本では96%の女性が姓を変えている。  
これは一体何を意味しているのか？



わかる、使えるくはじめの1冊>  
岩波ブックレット

定価(本体680円+税)



9784002710938

ISBN978-4-00-271093-8

C0336 ¥680E



1920336006806

定価(本体680円+税)

国連の女性差別撤廃委員会は、日本に対し、2003年、2009年、2016年の3回にわたって、「女性に対する差別を温存、助長する効果のある制度」である夫婦同姓制度を改正し、早急に選択的夫婦別姓制度を導入するようという勧告を行っています。(本書より)

岩波書店

ISBN978-4-00-271093-8 C0336 ¥680E

定価 (本体 680 円 + 税)

選択的夫婦別姓  
に考える、結婚の問題  
岩波ブックレット 1093  
寺原真希也子

271093



岩波書店



売上カード

定価(税10%)  
748円

補充注文カード

書店(帖合)印

注文日 月 日

注文数

冊

岩波書店

寺原真希也子  
三浦徹也



岩波ブックレット 1093

選択的夫婦別姓

これからの結婚のため  
に考える、結婚の問題



9784002710938

ISBN978-4-00-271093-8  
C0336 ¥680E

定価  
(本体 680 円 + 税)

271093

中川雅晶 様

発行日: 2024年7月1日

注文日: 2024年6月29日

Amazon.co.jp 注文番号: 249-8887791-9893428

ご請求額: ¥ 2,860

2024年6月29日に発送済み

注文商品

1点 教育「変革」の時代の羅針盤:「教育DX×個別最適な学び」の光と影, 石井英真  
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格

¥ 2,860

コンディション: 新品

お届け先住所:

中川雅晶  
[Redacted]

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

一括払い

請求先住所:

中川雅晶  
[Redacted]

クレジットカードへの請求

商品の小計:	¥ 2,860
配送料・手数料:	¥ 0
注文合計:	¥ 2,860
ご請求額:	¥ 2,860

Visa [Redacted] 2024年6月29日: ¥ 2,860

注文の状況を確認するには、[Redacted] をご覧ください。

ISBN978-4-316-80503-0 C3037 ¥2600E	ISBN978-4-316-80503-0 C3037 ¥2600E
定価 本体2,600円 +税	定価 本体2,600円 +税
書名 教育出版	書名 教育出版
著者 石井 英真	著者 石井 英真
発行 教育DX×個別最適な学びの光と影	発行 教育DX×個別最適な学びの光と影

ISBN978-4-316-80503-0  
C3037 ¥2600E



9784316805030

売上伝票

年 月 日

定価  
2,860円  
税10%

ジャンル：教育

注文伝票

帳合・書店名

年 月 日

部数	部
書名	発行
教育「変革」の時代の羅針盤	教育出版
「教育DX×個別最適な学び」の光と影	著者
	石井 英真



9784316805030

ISBN978-4-316-80503-0  
C3037 ¥2600E

定価  
本体2,600円  
+税

# 教育「変革」の 時代の 羅針盤

「教育DX × 個別最適な学び」の光と影

が、タテ社会日本の、世間に準拠した行動に流れがちな同調主義、そして、めいめいの努力に依存する精神論に傾斜しがちな自力主義を少しなりとも問い直すものになりうるのか。そして、より多くの子どもたちのウェルビーイングを保障する、より共生的で機動性のある公教育システムの構築につながりうるのか。あるいは逆に、情報技術革新のインパクトも技術的に消費して、自由と多様性の名の下に社会の分極化と不安定化を強め、主体性尊重の名の下に、心理主義と社会問題の個人化の傾向を強め、結果として生きづらさの拡大につながるおそれはないのか。本書では、教育「変革」政策の と を見極めて、「日本型学校教育」の再構築につなげる道筋について論じたいと思います。

(「はしがき——教育「改革」の時代から教育「変革」の時代へ」より)

教育出版

教育出版



ISBN978-4-316-80503-0  
C3037 ¥2600E



定価： 本体 2,600円 + 税



- 第1章 「変革」の時代の教育政策の展開
- 第2章 教育「変革」政策を公教育のバージョンアップにつなぐための論点整理
- 第3章 コンピテンシー・ベースの改革を「日本型学校教育」の再構築へつなぐ
- 第4章 「真正の学び」による授業づくりの不易と革新
- 第5章 ICT活用を公正で質の高い学びの実現につなぐ
- 第6章 教師の自律性と現場のエンパワメントを実現するために

領収証

四日市市議会議員、  
中川 雅晶 様

¥1,479-

但し、商品代( )として上記正に領収しました  
消費税額 134円を含みます  
(明細部分の \*印は軽減税率(8%)適用商品です)  
DCM株式会社 DCM 四日市泊店  
TEL 059-349-5821  
保管いただく場合は印刷面を内側に折って保管願います

2024年06月29日(土)

010271-0001-4235  
登録番号 T7010701039115

---領収証証明細---

2024年06月29日(土)15:26 印0001

016 ソフトリングノートB5 方眼 ¥767

016 ソフトリングノートA5 方眼 ¥712

合計 ¥1,479

税合計 ¥134

(内10%対象額 ¥1,479)

(内10%税額 ¥134)

現金 ¥2,000

お釣り ¥521

お買上点数 2点

\*印は軽減税率(8%)適用商品です

◆印は免税事業者の委託商品です

ポイントもチラシもコレ1つで!



DCMアプリ

ダウンロードは  
← コチラ!

# 内 訳 明 細

6年 6月分 No. 6

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	30,050	コピー機リース料・カウ ント料6月分
合 計	30,050	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること

領収証

No. **1817**

四日市市議会 公明党 様

金額									
			7	3	0	0	5	0	

但 一 送料 ¥12000 カ:送料 ¥12000

2027年 6月24日 上記正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-370

オフィスを創造する  
株式会社 **システムクリエイト**  
〒510-0074 四日市市鶴の森一丁目14番11号  
TEL 059-353-8871(代)  
FAX 059-353-8110

T8-1900-0101-5129

